



ゆきぐみだより 12月

令和2年12月1日(火)

尚徳福社会 井荻保育園

本格的な寒さに冬の訪れを感じる時期になりました。子ども達は、さらに友達への関心を持つようになり、笑い合ったり、玩具の貸し借りをするなど、微笑ましい姿がたくさん見られるようになりました。

今年もいよいよ残すところ一カ月となりました。子ども達の様々な成長を見られたことを嬉しく思います。保護者の皆様には、色々な面でご協力を頂きありがとうございました。来年も、子ども達が日々笑顔で過ごせる保育をしていきたいと思っております。よろしくお願ひいたします。

12月のわらい

- 保育者や友だちと一緒にいる心地良さを感じる。
- 探索活動を楽しみながら、体を十分に動かして遊ぶ。

子ども達の様子

〈戸外散歩〉

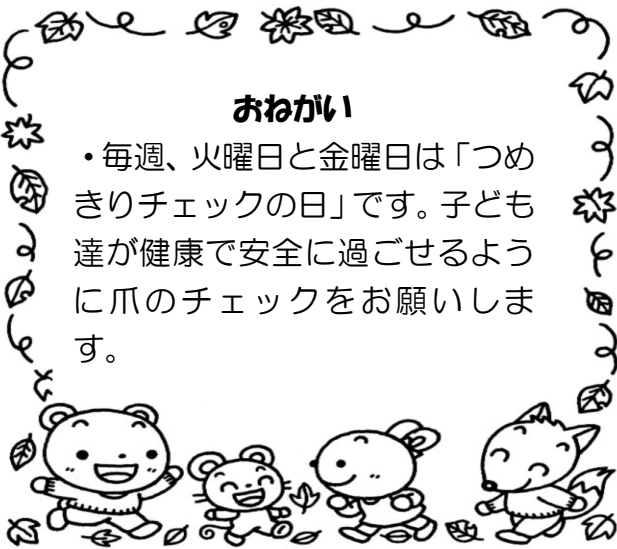
天気の良い日は、散歩カーに乗って井草八幡宮や園周辺まで出かけています。保育者と手を繋いで散歩を楽しむようになりました。井草八幡宮では、広い場所で行ってこなどをしておもいきり身体を動かしたり、どんぐりや落ち葉拾いをして秋の自然を楽しみました。

〈生活面〉

食事では、手づかみ食べから少しずつスプーンを上手に使うようになってきました。着脱では、自分でパンツやズボンを履こうとしたり、上服に手を通せるようになってきました。「自分でしたい!」という意欲を大切にしながら援助して、できる喜びを共感していきたいと思っております。

おねがい

• 毎週、火曜日と金曜日は「つめきりチェックの日」です。子ども達が健康で安全に過ごせるように爪のチェックをお願いします。



絵本大好き!

子ども達は絵本が大好きです。保育者にお気に入りの絵本を渡して保育者の膝の上に座って読んでもらったり、絵本コーナーでお友だちと一緒に絵本を見えています。

絵本は聞く力を育てるだけでなく、信頼関係を深めたり、発語の促し想像力、理解力など、たくさんの力を育むことができるものなので、これからも絵本に触れる機会や読み聞かせの時間をたくさん取り入れていきたいと思っております。

